

第 8 期高齢者保健福祉計画・
介護保険事業計画策定のための
介護保険事業所調査

結果報告書

令和 2 年 11 月

富良野市

目 次

I	調査の概要	1
1	調査の概要	1
	(1) 調査目的	1
	(2) 調査対象及び調査方法	1
2	本調査報告書の基本的な事項	1
	(1) 数値の基本的な取り扱いについて	1
II	調査結果	2
1	調査結果	2
	(1) 事業所区分	2
	(2) 提供しているサービス	3
	(3) 施設・サービスの利用状況	4
	(4) 経営状況	5
	(5) 事業規模の方向性	6
	(6) 事業を展開する上での富良野市への要望	7
	(7) 待機者が入所（入居）する場合の優先事項	8
	(8) 看取りを行っているか	9
	(9) 看取りを行う場合に特に欠かせないこと	9

I 調査の概要

1 調査の概要

(1) 調査目的

本調査は、令和3年度から5年度までを計画期間とする「第8期富良野市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」策定の基礎資料とするために実施した。

(2) 調査対象及び調査方法

項目	内容
調査対象	・市内の介護保険サービスの運営主体 ・市内の居宅介護支援事業所 ・市内で介護保険サービス事業所を運営している事業者 ・市内で介護保険サービスを提供している医療機関
配布数	54
抽出法	有意抽出
調査方法	郵送法
調査時期	令和2年7月
調査地域	富良野市全域

2 本調査報告書の基本的な事項

(1) 数値の基本的な取り扱いについて

- ①比率はすべて百分率(%)で表し、小数点以下2位を四捨五入して算出している。従って、合計が100%を上下する場合もある。
- ②基数となるべき実数は、“n=〇〇〇”として掲載し、各比率はnを100%として算出している。
- ③質問の終わりに【複数回答】とある問は、1人の回答者が2つ以上の回答を出しても良い問であり、従って各回答の合計比率は100%を超える場合がある。

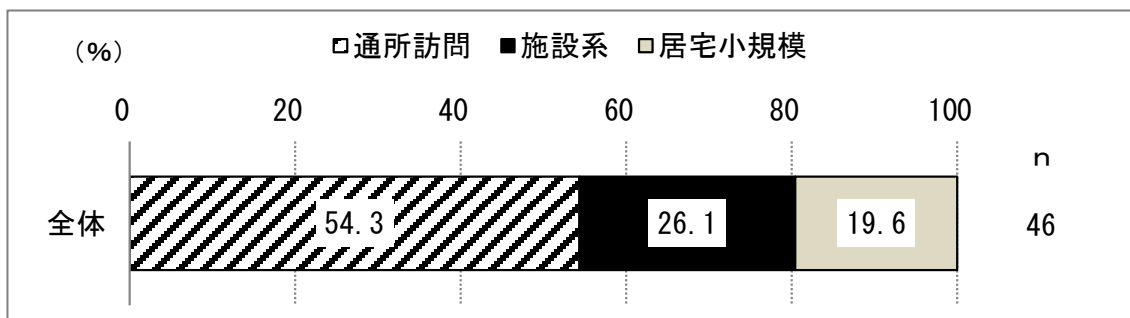
Ⅱ 調査結果

1 調査結果

(1) 事業所区分

事業所区分については、「通所訪問」が 54.3%、「施設系」が 26.1%、「居宅小規模」が 19.6%となっている。

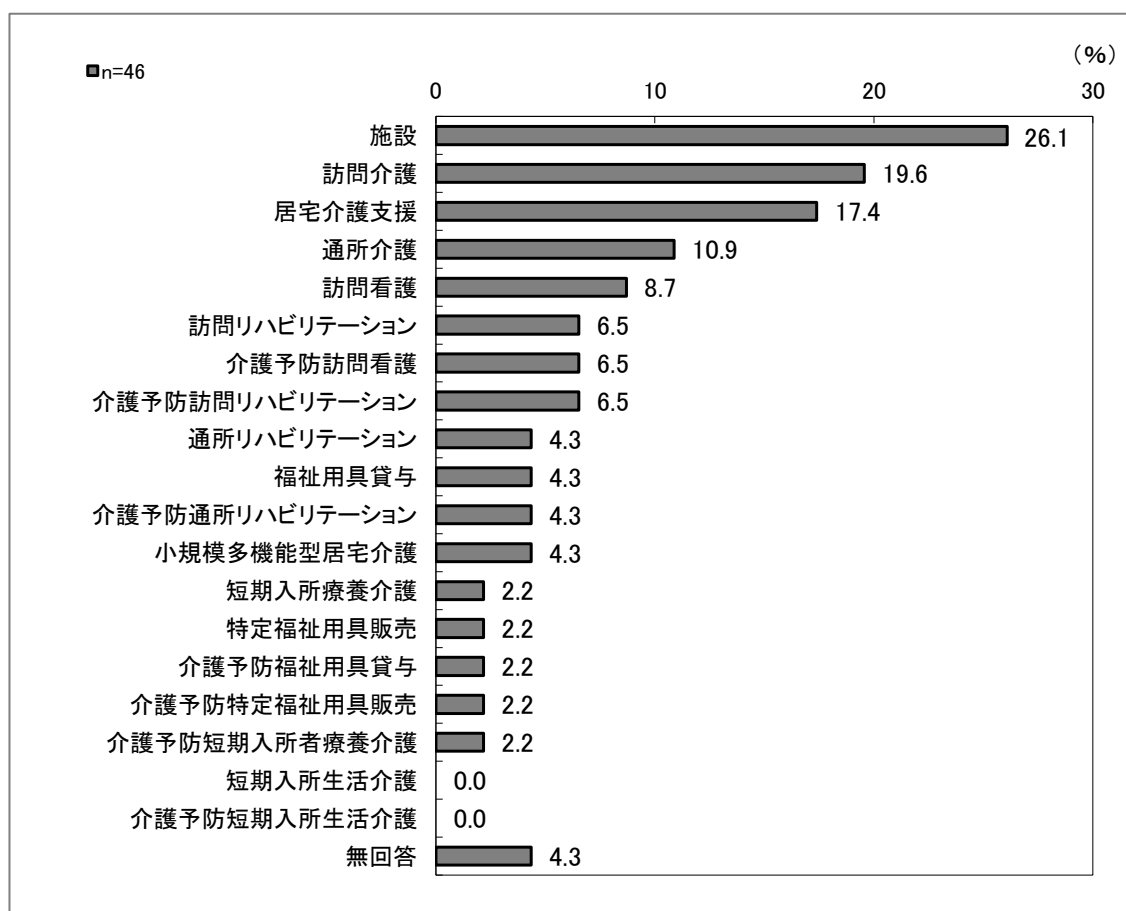
図表 事業所区分



(2) 提供しているサービス

提供しているサービスについては、「施設」(26.1%)が最も多く、次いで「訪問介護」(19.6%)、「居宅介護支援」(17.4%)、「通所介護」(10.9%)、「訪問看護」(8.7%)、「訪問リハビリテーション」・「介護予防訪問看護」・「介護予防訪問リハビリテーション」(同率6.5%)、「通所リハビリテーション」・「福祉用具貸与」・「介護予防通所リハビリテーション」・「小規模多機能型居宅介護」(同率4.3%)、「短期入所療養介護」・「特定福祉用具販売」・「介護予防福祉用具貸与」・「介護予防特定福祉用具販売」・「介護予防短期入所者療養介護」(同率2.2%)となっている。

図表 提供しているサービス（全体／複数回答）



(3) 施設・サービスの利用状況

問 介護サービスの運営状況について、該当する□に✓を付けてください。

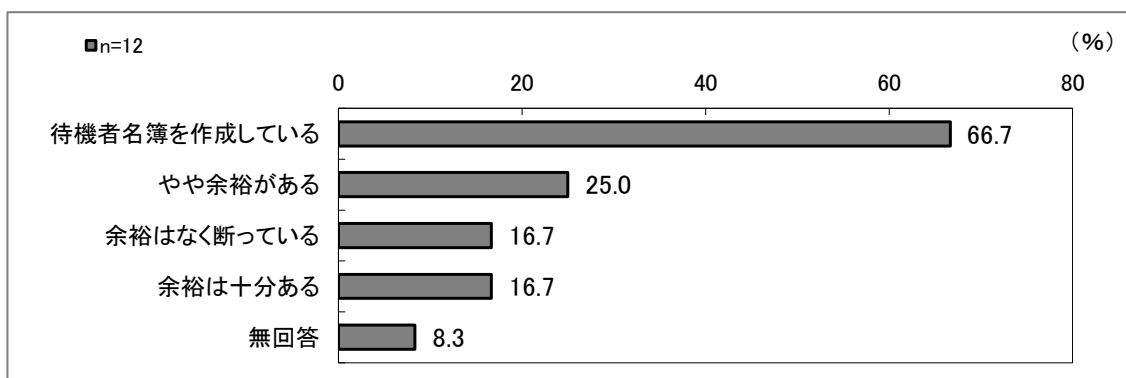
現在のサービスの利用状況については以下のとおり。

図表 サービスの利用状況

	全体	余裕は十分ある	やや余裕がある	余裕はなく断っている	無回答
居宅介護支援	8	1	6	1	0
	100.0	12.5	75.0	12.5	0.0
訪問介護	9	0	7	2	0
	100.0	0.0	77.8	22.2	0.0
訪問看護	5	0	3	0	2
	100.0	0.0	60.0	0.0	40.0
訪問リハビリテーション	3	0	2	1	0
	100.0	0.0	66.7	33.3	0.0
通所介護	5	1	4	0	0
	100.0	20.0	80.0	0.0	0.0
通所リハビリテーション	2	0	2	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
短期収書生活介護	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短期入所療養介護	1	0	0	1	0
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
福祉用具貸与	2	0	1	1	0
	100.0	0.0	50.0	50.0	0.0
特定福祉用具販売	1	0	1	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
介護予防訪問看護	3	0	1	1	1
	100.0	0.0	33.3	33.3	33.3
介護予防訪問リハビリテーション	3	0	2	1	0
	100.0	0.0	66.7	33.3	0.0
介護予防通所リハビリテーション	2	0	2	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
介護予防福祉用具貸与	1	1	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
介護予防特定福祉用具販売	1	1	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
介護予防短期入所生活介護	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
介護予防短期入所療養介護	1	0	0	1	0
	100.0	0.0	0.0	100.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	2	0	2	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0

施設の利用状況については、「待機者名簿を作成している」が66.7%、「やや余裕がある」が25.0%、「余裕はなく断っている」が16.7%、「余裕は十分ある」が16.7%となっている。

図表 施設の利用状況



(4) 経営状況

問 介護サービスの運営状況について、該当する□に✓を付けてください。



- 「配偶者」・「娘」が同率で第1位。

経営状況については以下のとおり。

図表 経営状況

	全体	安定した運営を している	厳しい	無回答
居宅介護支援	8	2	6	0
	100.0	25.0	75.0	0.0
訪問介護	9	2	7	0
	100.0	22.2	77.8	0.0
訪問看護	5	1	2	2
	100.0	20.0	40.0	40.0
訪問リハビリテーション	3	1	2	0
	100.0	33.3	66.7	0.0
通所介護	5	2	2	1
	100.0	40.0	40.0	20.0
通所リハビリテーション	2	0	2	0
	100.0	0.0	100.0	0.0
短期収書生活介護	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0
短期入所療養介護	1	0	1	0
	100.0	0.0	100.0	0.0
福祉用具貸与	2	0	2	0
	100.0	0.0	100.0	0.0
特定福祉用具販売	1	0	1	0
	100.0	0.0	100.0	0.0
介護予防訪問看護	3	0	2	1
	100.0	0.0	66.7	33.3
介護予防訪問リハビリテーション	3	1	2	0
	100.0	33.3	66.7	0.0
介護予防通所リハビリテーション	2	1	1	0
	100.0	50.0	50.0	0.0
介護予防福祉用具貸与	1	1	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0
介護予防特定福祉用具販売	1	1	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0
介護予防短期入所生活介護	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0
介護予防短期入所者療養介護	1	0	1	0
	100.0	0.0	100.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	2	0	2	0
	100.0	0.0	100.0	0.0
施設	12	5	6	1
	100.0	41.7	50.0	8.3

(5) 事業規模の方向性

問 介護サービスの運営状況について、該当する□に✓を付けてください。

事業規模の方向性については以下のとおり。

図表 事業規模の方向性

	全体	拡大を考えている	現状のまま	縮小の方向にある	無回答
居宅介護支援	8	1	6	1	0
	100.0	12.5	75.0	12.5	0.0
訪問介護	9	1	7	0	1
	100.0	11.1	77.8	0.0	11.1
訪問看護	5	0	2	1	2
	100.0	0.0	40.0	20.0	40.0
訪問リハビリテーション	3	2	1	0	0
	100.0	66.7	33.3	0.0	0.0
通所介護	5	0	5	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
通所リハビリテーション	2	0	2	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
短期収書生活介護	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
短期入所療養介護	1	0	1	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
福祉用具貸与	2	0	2	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
特定福祉用具販売	1	0	1	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
介護予防訪問看護	3	0	1	1	1
	100.0	0.0	33.3	33.3	33.3
介護予防訪問リハビリテーション	3	2	1	0	0
	100.0	66.7	33.3	0.0	0.0
介護予防通所リハビリテーション	2	0	2	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
介護予防福祉用具貸与	1	1	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
介護予防特定福祉用具販売	1	1	0	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0
介護予防短期入所生活介護	0	0	0	0	0
	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
介護予防短期入所者療養介護	1	0	1	0	0
	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0
小規模多機能型居宅介護	2	1	1	0	0
	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
施設	12	0	10	0	2
	100.0	0.0	83.3	0.0	16.7

(6) 事業を展開する上での富良野市への要望

問 事業を展開するうえで、富良野市に要望したいことはありますか（いくつでも）

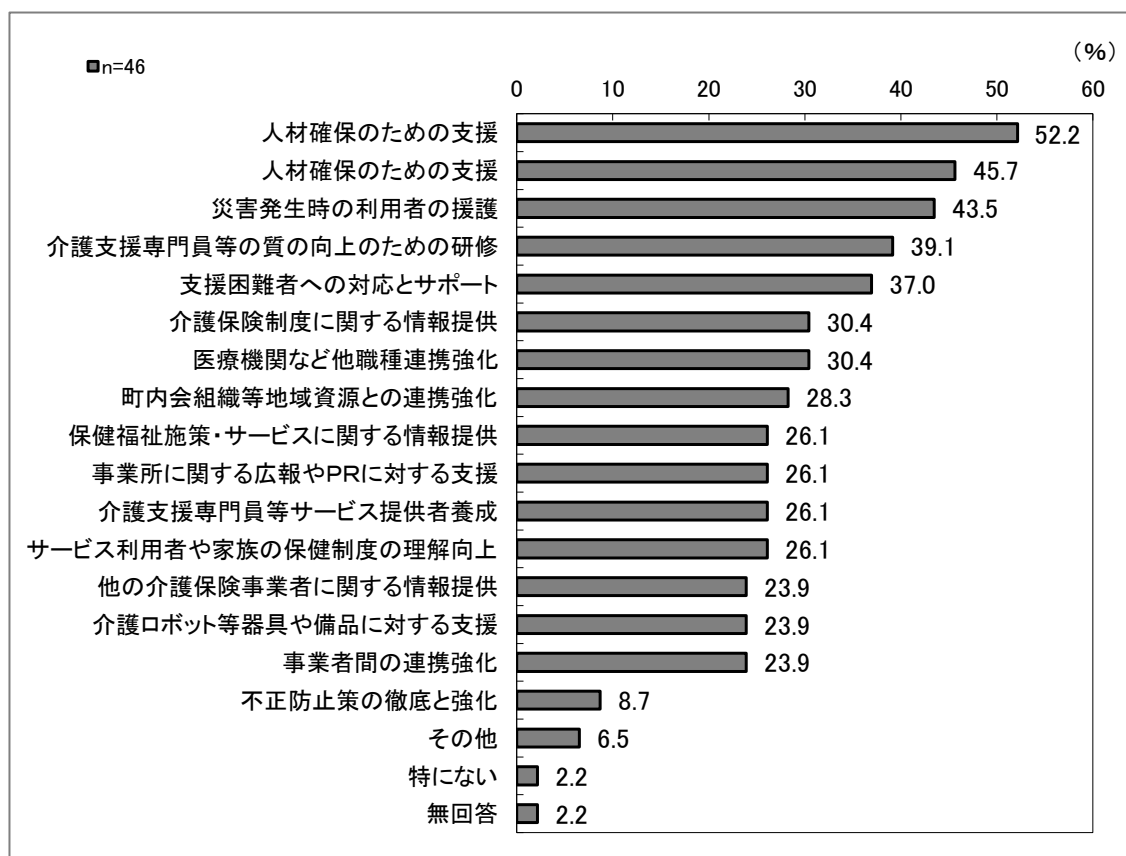


- 「人材確保のための支援」が上位を占める。

事業を展開する上での富良野市への要望については、「人材確保のための支援」(52.2%)が最も多く、次いで「人材確保のための支援」(45.7%)、「災害発生時の利用者の援護」(43.5%)、「介護支援専門員等の質の向上のための研修」(39.1%)、「支援困難者への対応とサポート」(37.0%)、「介護保険制度に関する情報提供」・「医療機関など他職種連携強化」(同率 30.4%)、「町内会組織等地域資源との連携強化」(28.3%)、「保健福祉施策・サービスに関する情報提供」・「事業所に関する広報や PR に対する支援」・「介護支援専門員等サービス提供者養成」・「サービス利用者や家族の保健制度の理解向上」(同率 26.1%)、「他の介護保険事業者に関する情報提供」・「介護ロボット等器具や備品に対する支援」・「事業者間の連携強化」(同率 23.9%)、「不正防止策の徹底と強化」(8.7%) などとなっている。

なお、「特にない」は 2.2%となっている。

図表 事業を展開する上での富良野市への要望（全体／複数回答）



(7) 待機者が入所（入居）する場合の優先事項

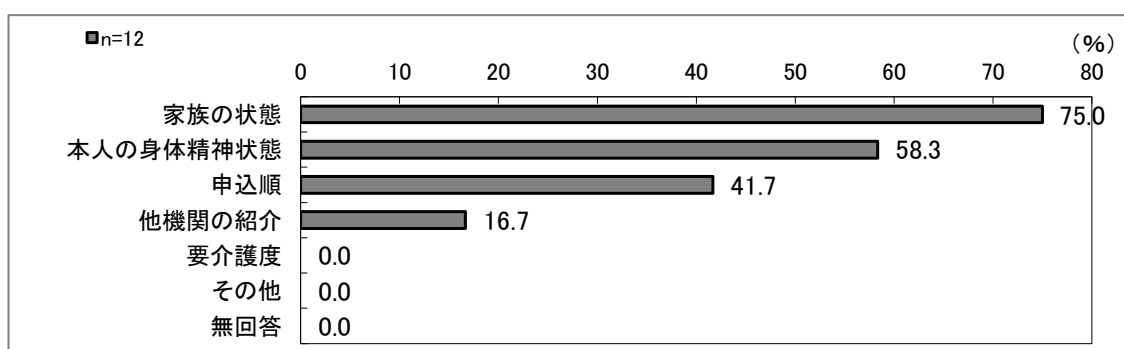
問 13 待機者が入所（入居）する場合は、何を優先して決定していますか（2つまで）



- 「家族の状態」が第1位。「本人の身体精神状態」、「申込順」などが続く。

待機者が入所（入居）する場合の優先事項については、「家族の状態」（75.0%）が最も多く、次いで「本人の身体精神状態」（58.3%）、「申込順」（41.7%）、「他機関の紹介」（16.7%）となっている。

図表 待機者が入所（入居）する場合の優先事項（全体／複数回答）



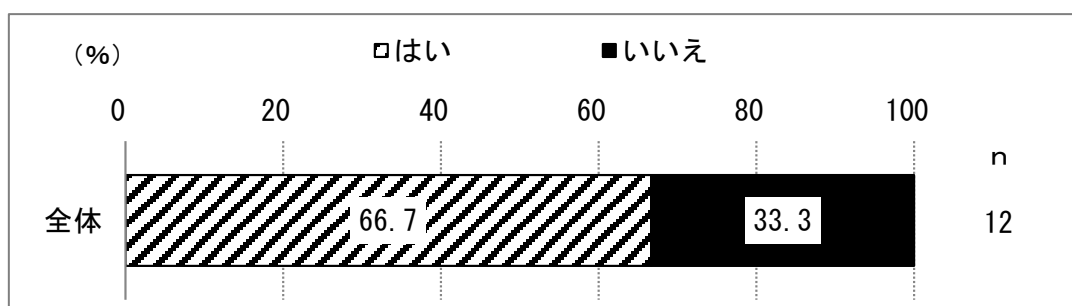
(8) 看取りを行っているか

問 14 貴施設では看取りを行っていますか

- 「はい」が7割弱、「いいえ」が3割強を占める。

待機者が入所（入居）する場合の優先事項については、「はい」が66.7%、「いいえ」が33.3%となっている。

図表 看取りを行っているか



(9) 看取りを行う場合に特に欠かせないこと

問 15 貴施設で看取りを行う場合、特に欠かせないと思うことは何ですか

- 「本人/家族/関係者の意思統一がされている」が第1位。

看取りを行う場合に特に欠かせないことについては、「本人/家族/関係者の意思統一がされている」(83.3%)が最も多く、次いで「医療機関との連携がとれている」(66.7%)、「本人の意思が確認できる」(33.3%)となっている。

図表 看取りを行う場合に特に欠かせないこと（全体／複数回答）

